

# 塩尻 桔梗ヶ原病院にセンター開設

## 認知症疾患へ専門医療

増加する認知症疾患に対応するため、塩尻市宗賀の桔梗ヶ原病院は一日、認知症の医療相談や診断・治療方針の検討などを行う「認知症疾患医療センター」を開設した。木曾、松本両医療圏の認知症専門医療機関として県の指定を受けた。（一ノ瀬千広）

### 木曾・松本圏の県指定機関に

認知症専門医や神経内科専門医、臨床心理士、精神保健福祉士、看護師の計六人を配したセンターを同病院内に開いた。

認知症のような言動がある本人や家族からの相談を受けたり、認知症の検査や診断、治療方針の検討などを行う。他に、木曾郡の六町村や塩



1日に開設された認知症疾患医療センターのスタッフ＝塩尻市宗賀の桔梗ヶ原病院で

尻市、朝日村、山形村などと連携した「認知症疾患医療連携協議会」を設置し、各自治体との情報共有などにあたるほか、認知症予防やケアなどの講演会、勉強会なども開き、認知症に関する情報発信、知識の普及にも取り組む。

同センターの専門相談員西原潤さん（四〇）は「認知症に関する相談や検査、治療などが必要な人に、適切な支援ができるようにしていきたい」と話した。

開設は木曜日を除く平日は午前九時～午後五時、木曜と土曜は正午まで。

同病院は、同センター開設記念の講演会を五月十日午後三時から、レザンホールで開く。講師は国立長寿医療研究センター（愛知県大府市）の鳥羽研二理事長特任補佐。聴講無料。事前申し込みが必要。

◎桔梗ヶ原病院 〇二六三（五）七八八〇